

JACET-Kansai Newsletter

No.19 2003年4月30日発行

支部長：岡田 伸夫

JACET-Kansai 事務局：〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学政策科学部 梅咲敦子研究室内

Tel/ Fax:075-466-3064 E-mail: ufatsuko@hcn.zaq.ne.jp

URL: <http://www.ryukoku.seikyoku.ne.jp/home/87858/>

振込口座：00940-4-187715 大学英語教育学会関西支部

学級の規模と「健康度」の相関

支部長 岡田伸夫

国立教育政策研究所の小松郁夫・高等教育研究部長のグループが、アンケートをして、全国の公立小学校の5年生に、自分の学級に授業を妨げる子がいるかどうかを尋ね、約1万5千人の児童から回答を得た(4月22日朝日新聞朝刊)。回答に基づき、学級の規模と「健康度」の相関を分析したところ、児童数が20人以下の学級では、「とてもうまくいっている」が48.4%、「あまりうまくいっていない」が13.2%だったが、児童数が36~40人の学級では「とてもうまくいっている」が15.6%に下がり、「あまりうまくいっていない」が30.2%に上った。もちろん「うまくいっている」「うまくいっていない」の中身を見る必要があるが、この調査では、授業中に立ち歩く子、授業が始まって教室に入らない子、おしゃべりをしたり手紙を回したりする子、先生を困らせても平気な子を授業を妨げる子と定義し、そのような子供が一定割合以下の学級を「うまくいっている」学級、そのような子供が一定割合以上の学級を「うまくいっていない」学級としている。この調査は、学級規模(原因)と学習効果(結果)を(中間要因を考慮せずに)直接的に結び、いわば工学的な調査ではなく、なぜクラスサイズが大きいと学習効果が下がるのかを、授業を妨げる子供の一定割合以上の存在という中間要因を考慮に入れて説明した調査であり、有意義である。

個人的なことで恐縮だが、1997~98年に子供がマサチューセッツ州ベルモントの小学校に在学したが、子供のクラスの児童数は18人だった。授業参観させていただいた限りでは確かに健康的な学級だった。担任の先生が、子供に授業を妨げられずに、自分のペースで一人一人の子供に向き合うことができる分だけ、子供の学習が進むと期待される。

2000年5月の「教職員配置の在り方等に関する調査研究協力者会議」の報告、「今後の学級編制及び教職員配置について」は、ご存知のように、現場から強い要望の出ている少人数学級を退け、現行の40人学級を維持する内容になった。ただし、都道府県の判断で、都道府県内で一律に30人学級とすることも、また、低学年だけを少人数学級とすることも可能とした。また、文部科学省は、都道府県が、非常勤講師の配置を工夫するなどして、国語、算数・数学、英語などの授業を20人程度の学習集団で行うことが可能になるという。確かに、独自に非常勤講師を採用し、事実上の少人数学級にする市町村は漸増傾向にある。しかし、財政事情の厳しい中で、都道府県が少人数学級を実現するにはそれなりの覚悟がいる。文部科学省が市町村の財政負担を軽減する施策の導入に向けた取り組みを推進することが強く望まれる。

【付記】去る3月30~31日に2002年度春季全国定例理事会が開かれた。以下、その審議内容の一部を簡単に報告する。

第3号議案は役員選任に関する件であったが、現会長の田辺洋二先生を会長候補者に、

また、現理事の森住衛先生を副会長候補者に選出した。9月4～6日の第42回全国大会（会場：東北学院大学）の参加費は、事前支払い3,000円、当日支払い4,000円とすることが承認された。

関西支部に関連の深い事項には次のものがある。国際交流委員は、昨年秋の理事会と総会で支部代表制を廃止することが認められたので、関西支部からの国際交流委員の推薦は取り下げることになった。関西支部会員を中心にした「英語力指標研究会」の新規発足が報告、承認された。JACET 賞選考を中部支部の次に関西支部が担当する（予定）ことが報告された。JACET 出版物の印税等に関する覚書の見直しの件は本部と各支部で継続して審議することになった。支部費配分の見直しの件は、将来構想委員会の検討結果が報告されたのを受け、本部と各支部で検討に入ることになった。

第8次研究会メンバー募集のお知らせ

前回ご案内させていただきましたように、JACET 関西支部の研究会は、2003年3月末をもちまして第7次研究会が終了し、4月1日からは新たに第8次研究会としての活動に入っております。各研究会では新たなメンバーの募集を行いますので、会員の皆様方には、関心のおありの研究会にご入会下さいますようお願い申し上げます。

メンバー募集期間：2003年4月1日～5月末日

募集方法：参加を希望する研究会の連絡先に直接ご連絡下さい。

第8次研究会リスト（敬称略）

研究会	連絡先	E-mail	Fax
教材開発	大内和正	ouchi@kitaoji.com	075-431-0606
談話分析	林 宅男	takuo@kcc.zaq.ne.jp	
海外の外国語教育	宮崎裕治	ugmiya@m4.kcn.ne.jp	0745-32-5409
学習英文法	神崎 高明	tkanzaki@kwansei.ac.jp	
リスニング	津村修志	tsumura@osaka-seikei.ac.jp	072-672-6977
文学教育	西田晴美	vnishida@f4.dion.ne.jp	06-6443-9475
リーディング	吉田晴世	PFB01373@nifty.ne.jp	06-6391-5619
ライティング指導	林 桂子	khayashi@center.wakayama-u.ac.jp	072-833-6828
SLA（第2言語習得）	羽藤由美	hato@fpu.ac.jp	075-441-8192
口語英語	石川保茂	y_ishikawa@kufs.ac.jp	075-322-6245
ESP	井村 誠	m-imura@ip.oit.ac.jp	06-6954-2137
英語力指標（新規発足）	相川真佐夫	aikawa@nnc.or.jp	073-447-2396

なお、各研究会の代表者、副代表者、活動内容などの情報は、JACET 関西支部ホームページ(<http://www.ryukoku.seikyoku.ne.jp/home/87858/>)に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。第7次研究会から第8次研究会に移行するさいには、慣例に従い、代表と副代表を交代することになっておりますので、その点にご配慮していただきますようお願いいたします。

（研究会担当幹事 杉森直樹）

春季大会について

2003年6月7日(土曜日)に平安女学院大学びわ湖守山キャンパスで、会場校として瀬川先生にお世話になり開催されます。プログラムとアブストラクトを同封いたしますので、会員の皆様には是非ご参加ください。尚、さまざまな点でこれまでの大会とは異なった新しい取り組みが行われます。午前中にはフォーラムが開催され、懇親会の形式も異なります。以下に懇親会と昼食についてご案内いたします。

春季大会の懇親会と昼食：同封の振込用紙にて事前にお申込下さい

マイカーでの参加者が多いことも見込まれますので、アルコールフリーの懇親会にするとともに全参加者にとってより安価で参加しやすいものとさせていただきました。

懇親会費(税サービス料込み)

会員 事前申し込みの場合：一般会員 2,000円、学生会員 1,500円

当日申し込みの場合：一律 2,500円

非会員 事前申し込み、当日申し込みとも一律 2,500円

昼食は、学生会館内レストランがもっとも便利なので学生会館カフェテリアにて召し上がっていただけますが、準備の都合で事前申し込みをお願いします。

事前申込料金：600円

メニュー：和食または洋食(振込用紙にてご希望の方に丸をおつけください)

当日には、6名分(和洋2種類各3食づつ)のみ受付にて食券を販売いたしますが、料金は800円となります。

会員の皆様にはぜひとも事前申し込みをご活用していただきたくお願い申し上げます。申し込み方法は、同封の振込用紙にて該当するものに丸をつけて**5月20日**までに郵便局でお振込みください。

昼食&懇親会費を事前振込みでご注文ご送金いただきましたら、当日料金計3,300円のところ、送金手数料を含む総額は2,000円+600円+振込み料70円(同封振込み用紙でのATM振込みの場合60円)で2,670円又は2,660円となります。学生会員としてご登録の方は、さらに500円安くなり、2,170円または2,160円となります。振込用紙を同封いたします。(会計担当幹事 藤林富郎)

支部総会

大会当日、支部総会が開催されますが、時間が限られていますので、2003年度活動計画(案)につきましては、予めご覧いただきご意見等ございましたら、事務局までお知らせください。

<2003年度 JACET 関西支部活動計画>(案)

日時	開催場所	行事名
4月29日(火)	ホテル京阪京都	理事支部長幹事打合せ
4月30日(水)		Newsletter No. 19 発行
6月7日(土)	平安女学院大学	第1回研究企画委員会
6月7日(土)	平安女学院大学	研究会代表者会議
6月7日(土)	平安女学院大学	春季大会、総会
6月12日(木)		Newsletter No. 20 発行
7月5日(土)		第1回談話会
7月5日(土)		第1回運営委員会

8月 4日(月)		第2回研究企画委員会
9月10日(水)		Newsletter No. 21 発行
10月12日(日)	大阪女子大学	第3回研究企画委員会
10月12日(日)	大阪女子大学	秋季大会
10月23日(木)		Newsletter No. 22 発行
11月下旬		講演会(予定)
12月 6日(土)		第4回研究企画委員会
12月 6日(土)		第2回運営委員会
12月 6日(土)		第2回談話会
2月 5日(木)		Newsletter No. 23 発行
2月14日(土)		理事支部長幹事打合せ
3月 6日(土)		第5回研究企画委員会
3月 6日(土)		第3回運営委員会
3月 6日(土)		第3回談話会

支部事務局からのお願い

2003年度 JACET 関西支部秋季大会は、10月12日(日曜日)に大阪女子大学で開催されます。秋季大会のワークショップ・研究発表等を募集いたします。締め切りは、2003年7月25日(必着)です。発表をご希望の会員の方は、次の要領で関西支部事務局(住所が昨年度と変わっておりますのでご注意ください)までご応募ください。会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

- 発表は英語教育および関連分野に関する未発表のものに限ります。
- 研究発表・実践報告は、発表が20分、質疑応答が10分、合計30分の形式になります。
- 応募者は次の書類 A), B), C)を「研究発表申込在中」と朱書きした封筒にて、事務局まで送付してください。
 - 発表形式
ワークショップ、研究発表、実践報告の別をご記入ください。
 - 発表要旨(目的、背景、仮説、方法、結論等)
日本語の場合は800字(A4用紙ワープロ打ち)程度、英語はダブルスペースでA4用紙1枚程度(ワープロまたはタイプ打ち)で、無記名とする。
 - 発表者情報
a)発表題目、b)氏名(ふりがな)、c)所属、d)住所、e)TEL、f)FAX、g)E-mail、h)発表に使用する言語、i)使用機器をそれぞれ明記したもの。
- 選考は選考委員会にておこないます。
- 選考結果は、締切り後1ヶ月程度でE-mailあるいは封書にて通知します。
- 送付先：〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学政策科学部 梅咲敦子研究室 大学英語教育学会 関西支部事務局 (受取り確認のお知らせを一両日中にe-mailまたは葉書にてお送りいたしますので、万が一、連絡がない場合はご一報くださいますようお願いいたします。)
- その他：ワークショップの詳細については、事務局までお問合せください。尚、各種お問合せは、できるだけE-mail(umesaki@hcn.zaq.ne.jp)でお願いします。

この4月から支部事務局の住所と電話・ファックス番号が変わりました。ご連絡の際には、レターヘッドにあります新連絡先をお願いいたします。